



# えんちょうだより

2026.3.24

最終号

西郡そよかぜこども園  
園長 上田 愛



園庭の畑の東側に、桜に似た花が満開に咲き誇っていますが、、、ご存じでしたか？実は桜ではなくアーモンドの木なんですよ～。菜の花やパンジー、ビオラなど春の花もいっぱい🌸大きく息をすうと何だか幸せな気持ちになります。送り迎えのひとつき、お子さんと春を感じてみてはいかがでしょうか♡

## 〇〇〇5歳さん、旅立ちの時〇〇〇

3月19日(木)は5歳児、そら組・ほし組の子供達の**保育証書授与式**でした。

39人全員が揃い、朝からしとしと降っていた雨も開式とともにあがりました。一人ひとり、真っすぐ私の顔を見ながら証書を受け取りにくる姿を見ながら、大きくなったな～と涙を堪えるのが大変でした。“歩き始めて探索活動が始まり”→“いやいや期”→“なんでも自分でやってみる”→“友達と一緒にだから楽しい”→“自分のすごさに気付き自信をもつ”→“助け合い・育ちあい・認め合う”たくさんの姿を見せてくれた39人の子供達。よく喧嘩もしました。それは自分の気持ちに気づき、相手に伝えよう、わかってほしい！と自分の気持ちを伝えながら相手の気持ちも知り、理解し合ったり、折り合いをつけ合ったり・・・そのたびに何度もクラスで話し合う時間を大切にしてきたからこそ、喧嘩をしても自分達で仲直りをしたり、困っている友達に寄り添ったりする姿に成長しました。そんな子供達が最後に♪心の根っこ♪を歌った時には、もう我慢ができませんでした(´;ω;)ウゥ(前日 A ちゃんに「園長先生も泣くん？」と聞かれたので「泣かない！我慢する！」と答えると「大人だって泣きたいときは泣いていいねん」と言ってくれていましたので、最後は我慢ができず子供達の成長の嬉しさと別れの寂しさで号泣してしまいました💧年をとると色々ゆるみます～💧)



## ♡一緒に安心基地をめざしましょう♡

早いもので今年度も残りわずかとなりました。どうぞこの節目に頑張ったこと、できるようになったことなど、具体的に親子で褒めあってくださいね♡

担任達も改めて4月当初の一人ひとりの子供達の姿を振り返り、具体的に成長した姿や次の学年にむけて、育てほしい姿を次の担任へと引き継いでいきます。この丁寧な引継ぎが子供の育ちを支えていると考えます。

子供達は、過ごし慣れた環境から新しい場所や人(担任)との出会いが待っています。不安になったり寂しくなったりして、泣いてしまうお友達もいます。どうぞ、保護者の皆様が子供達の安心基地として、不安な間はグューと抱きしめたり、いっぱい話を聞いてあげたりしながら、焦らずゆっくり令和8年度をスタートさせましょう。保護者の皆様も大変な時期だとは思いますが、このスタートをゆっくりしっかり愛情をもって過ごすことで、子供達の心は満たされ、安心基地が確立され、自分らしくすごす土台になります。どうぞ一緒に安心基地を目指しましょう！！

今年度も職員がワンチームで子供達の“今”に寄り添った環境構成や援助ができるように日々努力し続けてまいりました。この1年を振り返り職員も学びの多い1年だったな～と、そしてどのクラスも愛がいっぱいだったな～と感じています。次年度も愛しい子供達のために1日1日を大切に、そして“今”を大切にできる職員集団であり続けたいです。

1年間、至らない点も多々あったかと思いますが、無事に1年を終えることができますのも、保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげだと、心より感謝申し上げます。次年度も引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

## ◇◇◇ありがとうございました◇◇◇

時々、保護者の方から「園長先生！えんちょうだより見たよ～面白かったわ～」や「涙でてきた」など嬉しいお言葉をかけてくださり、その言葉が私の支えでもありました。

えんちょうだよりを通して、子供達の可愛い姿や成長している姿、職員が愛をもって、ねらいをもって教育・保育をしていることを伝えたくて、毎号届けさせていたっていました。これからも、こども園の取り組みや可愛い姿、おもしろエピソードなど伝えていければ嬉しいです。1年間えんちょうだよりをお読みいただきありがとうございました。

